



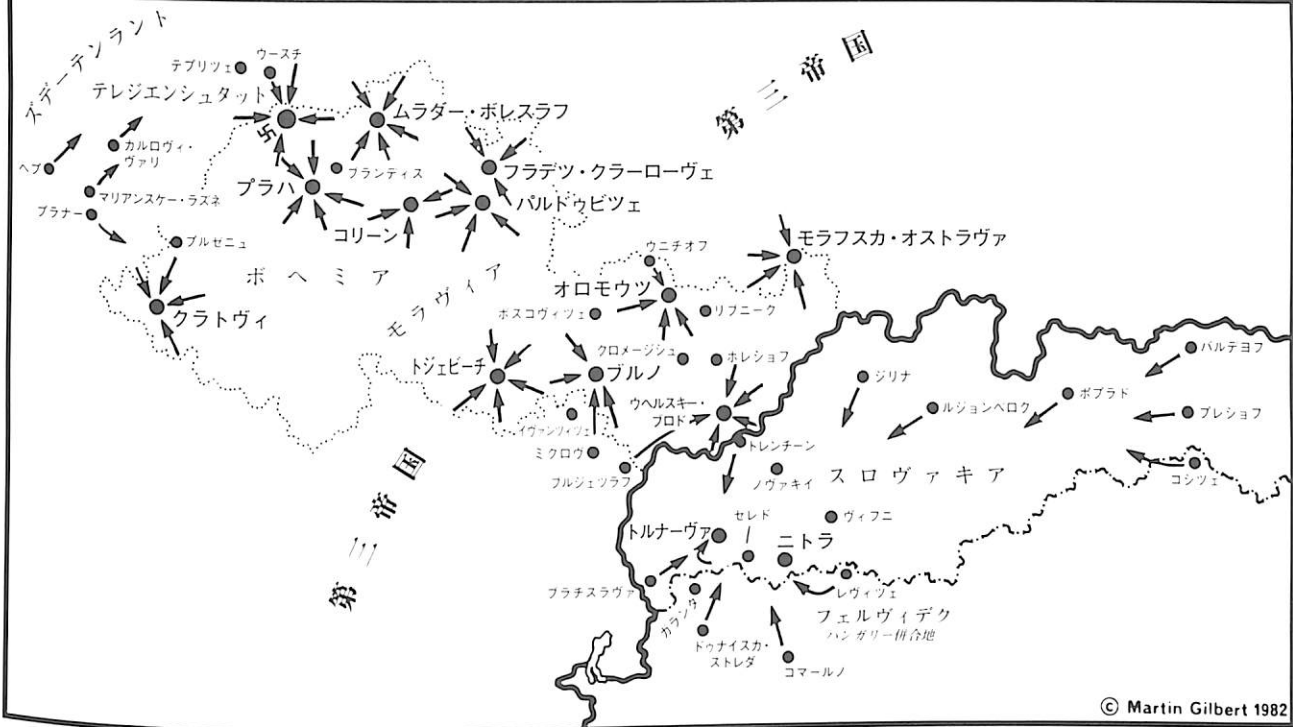
1941年の秋、SSは2万2000人余のユダヤ人を、ウッチ、ワルシャワ、ルブリンのゲットーのほか、旧ソ連都市のリガとミンスクへ移送することを決めた(地図92)。第一次移送列車は、1941年10月16日に出発した。ゲットーに到着したユダヤ人を待っていたのは、飢餓であった。リガとミンスク組は、到着とともに付近の森へ運ばれ、そこで射殺された。

一方スロヴァキアでは、当地のユダヤ人千人が1941年10月10日から、セレド、ヴィフニ、ノヴァキイの労働キャンプへ送られ、旧チェコスロヴァキア領に残留するユダヤ人は住家を出るよう命じられ、14都市のゲットー指定地区へ送られた(地図93)。このユダヤ人は、1941年9月1日時点から黄色のバッジ着用を義務づけられ、すべてのビジネス活動

の中止を命じられていた。スロヴァキアだけでも、1万を超えるユダヤ人店舗と企業が閉鎖の憂き目にあった。

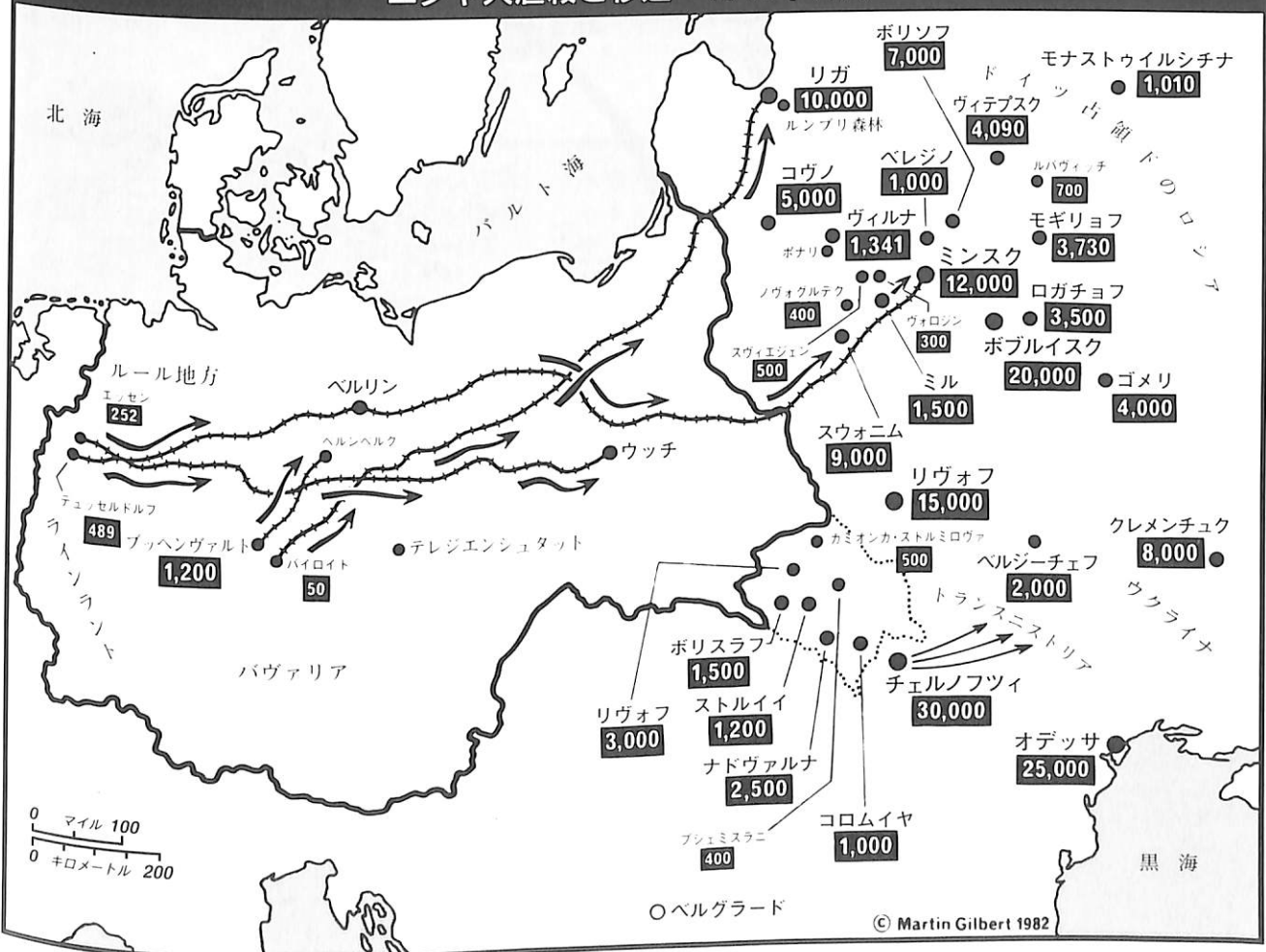
1941年11月24日、新ゲットー中最大級のものが、チェコの小さな要塞都市テレジエンタットの(チェコ名、テレジン)に完成した。終戦まで7万3614人のユダヤ人が、ドイツ第三モラビアからここへ移送された。ドイツ第三帝国の各地からも数千人が送られている。11月、東方への移送が続くなか、移動隊はその仕事を精力的にこなしていた。1200人の収容者が実験用に使われ、ベルリンの安楽死センターへ送られ、ガスで処刑された。

ゲッターに強制隔離された、ボヘミア、モラヴィア、スロヴァキアのユダヤ人 1941年10月10日



© Martin Gilbert 1982

ユダヤ人虐殺と移送 1941年11月



○ベルグラード

© Martin Gilbert 1982

ホロコースト歴史地図

1918-1948

マーチン・ギルバート 滝川義人[訳]



ATLAS OF THE HOLOCAUST

